



- めざす子ども像
- ・自然に親しむ子
 - ・友だちを大切にする子
 - ・外で元気に遊ぶ子

R4年8月26日
認定こども園いくさと
☎(82)4380



日	曜	行事予定
1	木	2学期始業式 うさぎ組個別懇談会(～2日)
2	金	布団持ち帰り日(ひよこ・こあら組)
5	月	ひよこ・こあら・ぱんだ組個別懇談会(～9日)
9	金	布団持ち帰り日(ぱんだ組)
13	火	水泳教室(そう2組) 身体測定(ひよこ・こあら・ぱんだ組)
14	水	身体測定(きりん・そう組)
15	木	避難訓練・安全点検
16	金	給食試食会(きりん組) 布団持ち帰り日(うさぎ組)
19	月	敬老の日
21	水	誕生会
22	木	布団持ち帰り日(きりん組)
23	金	秋分の日
27	火	運動会予行演習



*ふれあいの日…3日・10日・17日・24日
*貯金口座引落日(JA・中信)・・・27日



10月の予定(保護者に参加していただく行事)

★運動会…10月1日(土)9:00～11:30予定。園庭で実施。
1部(0・1・2・3歳)2部(4・5歳)の入れ替え制。
1家族2名までの参加。雨天の場合は、順延となります。
【10月4日(火)まで順延します】※8/26(金)現在

「えー、そんなことある？」というのが本音でした。第7波の感染力の強さに驚いています。居所や休憩場所も固まらないよう、分けたり、換気したりしていても、感染する時には感染するんだということがよく分かりました。保護者の方々には、「お弁当持参」というご負担をおかけしましたこと、大変申し訳なく思っています。園内の感染防止対策について引き続き真摯に努めていきます。職員への4回目の接種券配付も願うところですが、まだ届いていません(8/22現在)。

氷上町保育協会主催のオンライン研修会で、「多様であることは豊かであること」(汐見稔幸先生)の講演を拝聴することができました。

汐見先生の話は、「4つのCという資質・能力」(①コミュニケーション、②コラボレーション、③クリティカルシンキング、④クリエイティビティ)が、これから21世紀の教育で育てるべき基本的なものであるというものでした。①:人々が心を深くまじ合わせることができる力、②:多様な人々が集う組織で、協力、協働ができることです。思想・心情・言語等が異なっても一致できる力、③:できるだけ、根拠や理由を問う思考を大事にする姿勢です、④:正解がない世界で適切解を創造していく力です。これらの力を保育の中で育てていくには、言って聞かせる保育から、「ともかく子どもをさく、きいて応答する保育」への転換が必要だと言われていました。子どもの要求には、原則としていいねいに対応していく。頭ごなしの批判、否定はしないということです。すると子どもは、「自分の意見を言うことが大事と学びます。同時に保育者の姿勢から、ヒトの意見をしっかりときくということの大事さを学びます」。こうした乳児期を過ごした子は、3歳以降、自分の意見をしっかりと言える子に間違いなくなります。また、「アタッチメント」が大事になります。元は「しがみつく」という意味ですが、子ども一人ひとりを愛情を持って見守り、いいねいに支えていくという姿勢で子どもに接することで、乳児期には絶対的に大事ですが、幼児期も基本は同じで、大人にも必要な関係性です。

7月の保護者アンケート(中間評価)ではたくさんのご意見をいただきました。9月1日には結果報告をさせていただきます。汐見先生の話とともに、心にしみるお言葉ありがとうございました。

お知らせとお願い

●パジャマ・タオルケットの持ち帰りについて

まだ残暑が厳しいですので、引き続き水曜日、金曜日にパジャマを持ち帰ります。タオルケットは各学年の布団持ち帰り日に持ち帰ります。

●お迎えの際の安全確保について

夕方の駐車場は、車の出入りが激しく大変危険ですので、お子様の手をしっかりとつないで安全には十分注意していただきますようお願いいたします。車に乗るまでお子様から目を離さないようお願いいたします。